

事業所名

ふあり

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和6 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		誰もが心豊かに、安心して、その人らしく共に暮らせる地域社会の実現						
支援方針		1人1人が自分らしく生きていくことができるよう、身の回りの生活動作や、集団生活においてのルールや、コミュニケーションの方法を学び、自信を育むことを支援し、子どもたちの成長をサポートします						
営業時間			10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	清潔で刺激の少ない空間にて療育活動ができるよう、環境面での配慮をする 活動の前後で必ず決まったあいさつをすることで、挨拶の習慣を身に着ける 遊びスペース、運動スペース、集団活動スペースなど場所を区切り、構造化することで過ごしやすくなるよう配慮する 手洗いうがいや排泄のトレーニング、衣類の着脱、自分の荷物の管理など、基本的な身辺動作の獲得 スケジュールを固定し、視覚化することでふありでの活動のリズムを作る						
	運動・感覚	集団プログラムでの外遊びや、体操などの実施を通して運動能力の向上を図る トランポリンやハンモック、砂遊び、風船遊び、スライムづくりや季節の工作のプログラムなどを通して五感を刺激し、様々な感覚を楽しめる内容 体に合った、机や椅子、足台、クッションなどを使用し、姿勢を保持しながら机上の課題に取り組めるよう配慮する						
	認知・行動	個別療育にて1人1人にあった、認知課題に取り組む 絵カードや文字でのスケジュール提示、タイマーや時計を使用するなど、見通しをもって活動でき、始まりと終わりを意識することができるよう工夫 ものを片づける位置を固定化することで、自主的に片づけをすることができるよう工夫						
	言語 コミュニケーション	集団活動にて、自分の気持ちをことばで表現することができるよう、気持ちの理解や表出言語の獲得のサポート 利用児同士でコミュニケーションをとる機会を増やすための、集団での遊びの提供 個別療育にて、1人1人の言語発達の状態に合わせてカードなどを使用したプログラムの実施						
	人間関係 社会性	職員と児童1人1人の信頼関係の形成を大切にする 自ら要求したり、相手への交渉、人に助けを求めるなど人との関わりで必要なスキルを模倣や実践を通して練習し、他者との関係づくりをサポートする 集団生活のルールを理解し身に着けることができるよう、集団遊びの実施 買い物練習や公園遊びなど、公共の場での適切な行動も練習できるよう外出プログラムの実施						
家族支援		家庭での困りごとに対してサポートする				移行支援		園や学校、関係機関との連携
地域支援・地域連携		地域の公園での外遊び 地域の商店での買い物 地域のイベントへの参加				職員の質の向上		定期的なカンファレンスの実施 法人内の研修の受講 虐待防止委員会、感染症対策委員会、身体拘束適正化委員会の設置
主な行事等		避難訓練 お花見や、クリスマス会などの季節行事						